

5.研究成果の発表

A NPO 佐賀県腎臓病協議会

日時：平成 29 年 3 月 19 日（日） 13：30～16：00

場所：佐賀市立図書館 多目的ホール

(1) 「聞けば大丈夫！足病の話 講演会」

講演会

- ・演題 1 「足を守る政策を作って」
講演者 秋野 公造参議院議員、医師 医学博士
- ・演題 2 「透析と足病～透析をしながら歩行し続けるために～」
講演者 大浦 紀彦（杏林大学医学部 形成外科 教授）
- ・演題 3 「足病を救う活動」
講演者 大浦 武彦

特別発言

谷口 雅彦（聖マリア病院 移植外科 診療部長）

上村 哲司（佐賀大学医学部附属病院 形成外科 准教授）

・パネルディスカッション

「講演医師と透析患者・家族との～足を守るための本音トーク～」

共同座長 佐藤 博通（佐賀県腎臓病協議会 理事）

秋田 定伯（福岡大学医学部 寄付研究連携

形成外科学 創傷再生学講座 教授）

【アンケート結果】

(1). あなたについて

	男性	女性	合計	参加者数
患者	4	4	8	
家族	2	1	3	
医療関係者	4	5	9	
一般、その他	2	1	3	
未記入	2	1	3	
合計	14	12	26	65

患者年齢層	男性	女性	合計
30代	1	2	3
40代	1	2	3
50代	1	3	4
60代	2	1	2
70代	4	2	6
80代	2	0	2
未記入	3	2	5
合計	14	12	26

(2). 講演1「足を守る政策を作って」について

わかりやすかった	9
だいたいわかった	16
難しかった	1
どちらでもない	0
未記入	0

(3). 講演2「透析と足病」について

わかりやすかった	11
だいたいわかった	14
難しかった	1
どちらでもない	0
未記入	0

(4). 講演3「足を救う活動」について

わかりやすかった	10
だいたいわかった	13
難しかった	2
どちらでもない	0
未記入	1

(5). 患者・家族の発表について

わかりやすかった	16
だいたいわかった	7

難しかった	0
どちらでもない	0
未記入	3

(6). パネルディスカッションについて

わかりやすかった	10
だいたいわかった	9
難しかった	3
どちらでもない	0
未記入	4

(7). またこのような講演会があれば参加したいですか

是非参加したい	16
できれば参加したい	10
わからない	0
参加したくない	0
未記入	0

(8). 本日の講演会のご感想や、今後のご要望等

・大変有意義でした。予防医学の大切さを毎週、毎月、開催してください。年寄りにはインターネットが苦手なので、ホームページよりこういう会合を宣伝して、毎月、半年ごと、できるだけ市報、県報などあらゆる情報公開してください。サポートの機会を増やしてください。日本が糖尿病の先進地となってください。

・急にお話しを聞くことになり、あまり関心がなかったのですが、初めて聞いた「足病」とてもためになりました。ここで聞いた話を忘れず、活かして生活していこうと思えました。ありがとうございます。感謝 ところどころ、さっぱりわからないところがあった。

・足を守るのには、観察 ケア・予防 リハビリ・栄養が大切だとわかった。

・透析や糖尿病の方の足病に対する認識が高まり、大変よかったです。

・自己管理が大変必要と受け止めた。患者本人の意思が必要、素晴らしい講演でした。各先生方の適切なるご意見等でわかりやすかった。参考になりました。少し遅れてきましたが、実のある講演会でした。ありがとうございました。

・身近な病気に含む重大病の関わり等の講演会。(今後の要望)

・ありがとうございました。

・皆様大変だっただろうと思った。私も頑張って生きていかなくてはと思いました。透析2年で、耳にした言葉がなかったので、ちょっと難しかった。でもまた勉強に来たいと思います。

・仕事柄、いつもは予防の視点から考えることが多かったのですが、今日は実際に腎不全となったらどうなるかが良くわかりました。貴重な講演会を開催いただき、ありがとうございました。

・初めて講演会を聞きましたので、情報が一度に入りすぎ。自分でもう一度勉強したいと思います。知らない足の病気のことばかりでした。今日、話を聞いてよかったですと思いました。

・難しかったのですが、先生方の話、患者会のお話、参考になりました。

・大変参考になりました。

・とてもよかった。またこのような講演会をしていただきたいと思います。